

## 1 単元の目標

国内外の美しい景色についての英文を読み、読んだことを参考にお気に入りの場所についての自分の考えを書き、伝え合ったり話したりすることができる。

## 2 観点別の目標

【知識・技能】現在のことを表現する言い方（be 動詞・一般動詞の現在形）を理解し、さまざまな場面で活用することができる。

【思考・判断・表現】お気に入りの場所について、紹介することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】行ってみたい場所について、進んで話し合おうとする。

## 3 単元の評価規準（例）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<知識> be 動詞・一般動詞の現在形について理解している。 <技能> be 動詞・一般動詞の現在形の理解をもとに、英文の内容を聞き取る技能を身につけている。	他者がお気に入りの場所について話しているのを聞いて、その概要や要点を捉えている。	他者がお気に入りの場所について話しているのを聞いて、その概要や要点を捉えようとしている。
読むこと	<知識> be 動詞・一般動詞の現在形について理解している。 <技能> be 動詞・一般動詞の現在形の理解をもとに、国内外の美しい景色について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	お気に入りの場所や行ってみたい場所についてまとめるために、書かれた文章の概要を捉えている。	お気に入りの場所や行ってみたい場所についてまとめるために、書かれた文章の概要を捉えようとしている。
話すこと（やり取り）	<知識> be 動詞・一般動詞の現在形について理解している。 <技能> 好きな写真や絵、お気に入りの場所について、be 動詞・一般動詞の現在形を用いて伝え合う技能を身につけている。	相手にわかってもらえるように、好きな写真や絵、お気に入りの場所について、基本的な語句や表現を用いて伝え合っている。	相手にわかってもらえるように、好きな写真や絵、お気に入りの場所について、基本的な語句や表現を用いて伝え合おうとしている。

話すこと 〔発表〕	<知識> be 動詞・一般動詞の現在形について理解している。 <技能> 自分のお気に入りの場所などについて、be 動詞・一般動詞の現在形を用いて紹介する技能を身につけている。	聞き手に伝わるように、自分のお気に入りの場所や行ってみたい場所について、基本的な語句や表現を用いて紹介している。	聞き手に伝わるように、自分のお気に入りの場所や行ってみたい場所について、基本的な語句や表現を用いて紹介しようとしている。
書くこと	<知識> be 動詞・一般動詞の現在形について理解している。 <技能> 自分のお気に入りの場所などについて、be 動詞・一般動詞の現在形を用いて書く技能を身につけている。	読み手に伝わるように、自分のお気に入りの場所や行ってみたい場所について、基本的な語句や表現を用いて書いている。	読み手に伝わるように、自分のお気に入りの場所や行ってみたい場所について、基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。

#### 4 指導と評価の計画

##### (1) 指導上の留意点

- ・高等学校に入学して初めての単元であり、生徒の実態に応じて進めていくことが大切である。
- ・これから始まる英語の授業に慣れ親しませるためにも、習慣づけを図ることが大切である。たとえばクラスのルールとして、大きな声で英語を読むことや、できる限り英語を用いることなどを事前に決めておき、生徒に徹底することを伝える。これは、今後の授業を進めやすくするためでもある。
- ・「読むこと」「書くこと」以上に「聞くこと」「話すこと」を重視し、音声を中心にやり取りや発表などの言語活動を継続的に行い、評価もこれらの点を重視することを伝える。

##### (2) 指導と評価の計画 (例) (評価については※)

時間	ねらい (○)・主な言語活動など (丸数字)	知	思	態	評価・備考
1 (本時例)	○P1 の世界の景色についての本文を読み、本文内容を読み取ったり、その内容を伝え合ったりする。 ①ペアやグループで語彙や本文の音読練習をする。 ②読み取った内容を、Q&A や T / F 問題で確認する。 ③本文で使われている be 動詞について確認する。	○		○	※本文音読と Q&A、T / F 問題を観察する。
2	○P1 の本文の要点を確認するとともに、好きな絵や写真などについて伝え合う。 ①本文内容についてのリスニング問題 (LISTEN) を行う。 ②語彙や本文の要点について確認する。 ③ COMMUNICATE で、好きな絵や写真などについて、ペアやグループでやり取りする。	○	○	○	世界の絶景をインターネットで調べさせる。
3	○P2 の日本の景色についての本文を読み、本文内容を読み取ったり、その内容を伝え合ったりする。 ①ペアやグループで語彙や本文の音読練習をする。 ②読み取った内容を、Q&A や T / F 問題で確認する。 ③本文で使われている一般動詞について確認する。	○		○	※本文音読と Q&A、T / F 問題を観察する。

4	<p>○P2の本文の要点を確認するとともに、お気に入りの場所について伝え合う。</p> <p>①本文内容についてのリスニング問題（LISTEN）を行う。</p> <p>②語彙や本文の要点について確認する。</p> <p>③ COMMUNICATE で、お気に入りの場所について、ペアやグループでやり取りする。</p>	○	○	○	お気に入りの場所をインターネットで調べさせる。
5	<p>○be動詞や一般動詞の使い方を確認するとともに、それらを使った表現を用いてやり取りする。</p> <p>① FOCUS の内容を理解する。</p> <p>② SKILLS で強勢について知り、音読後にペアで読み合う。</p> <p>③ TRY の問題を行い、ペアやグループで確認する。</p>	○		○	※ TRY の解答内容を確認する。
6	<p>○P1 および2の本文を再度読み、内容について確認するとともに、お気に入りの場所を紹介する準備をする。</p> <p>①P1 および2の本文をペアやグループで読み合う。</p> <p>②本文の内容について、グループで問題を出し合う。</p> <p>③ ACTION で、お気に入りの場所を紹介する文章を書く。</p>	○	○	○	②で問題を出し合う際は可能な限り英語で行わせる。
7	<p>○お気に入りの場所を紹介する準備をし、グループまたは全体で発表する。</p> <p>①発表に向けて、ペアで読み合わせなどの準備をする。</p> <p>②グループまたはクラス全体で順番に発表する。</p> <p>③発表について振り返る。</p>	○	○	○	※パフォーマンステストを行う。

### (3) 観点別学習評価の総括のために（単元活動観察例）

・ a, b, c の状況

a 十分満足できる	b おおむね満足できる	c 努力を要する
<p>【知識・技能】現在のことを表現する言い方（be動詞・一般動詞の現在形）を完全に理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】お気に入りの場所について、進んで話し合ったり、聞き手に伝わるように紹介したりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】お気に入りの場所について、積極的に話し合ったり紹介したりしようとしている。</p>	<p>【知識・技能】現在のことを表現する言い方（be動詞・一般動詞の現在形）をおおむね理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】お気に入りの場所について、話し合ったり紹介したりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】お気に入りの場所について、話し合ったり紹介したりしようとしている。</p>	<p>【知識・技能】現在のことを表現する言い方（be動詞・一般動詞の現在形）を理解していない。</p> <p>【思考・判断・表現】お気に入りの場所について、聞き手に伝わらなかつたり、日本語で話したりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】お気に入りの場所について、話し合いや紹介を途中で終えるなど、英語で話そうとしていない。</p>

### (4) 本時の指導と評価の実際

LESSON 1 The Beautiful Scenery (1 / 7 時間)

#### ①目標

- ・現在のことを表現する言い方（be動詞の現在形）を理解することができる。
- ・P1の世界の景色についての本文を読み、本文内容を読み取ったり、その内容を伝え合ったりすること

とができる。

- ・ P1 の世界の景色についての本文を読み、本文内容を読み取ったり、その内容を伝え合ったりしようとする。

②本時の評価ポイント（例）

- ・ 本文を音読している。【知識・技能】
- ・ 本文の内容を理解している。【思考・判断・表現】
- ・ 現在のことを表現する言い方（be 動詞の現在形）を理解している。【知識・技能】

③準備するもの

デジタル教科書、電子黒板、端末、ハンドアウトなど

④指導の流れ（例）

時間 (分)	生徒の活動 (○)	指導者の活動 (○) 評価方法 (◎) 指導のポイント (●)
3	○挨拶	○挨拶・出席確認
5	○教科書 15 ページの QR コードを利用して、単元のイメージをもつ。	○教科書 15 ページの QR コードを利用して、単元のイメージをもたせる。 ○単元の目標を確認する。 ●デジタル教科書、端末などを使用して映像を見せる。
5	○Teacher's Talk を聞く。 ○指導者の質問について考える。	○指導者の好きな場所や景色についての Teacher's Talk を聞かせる。 ○Teacher's Talk の内容について、数人に質問して内容の確認をする。
5	○新出語を音読する。 ○ペアやグループで、新出語の音読練習をする。	○新出語の発音モデルを示し、音読させる。 ○ペアやグループで音読練習をさせる。 ●パワーポイントなどで新出語を示しながら（フラッシュカード的に）くり返させる。
7	○本文の音読モデルを聞く。 ○本文のモデルに続いて音読する（コーラス・リーディング）。 ○シャドーイングをする。	○本文の音読モデルを聞かせる。 ○本文のモデルに続いて音読させる。 ○シャドーイングをさせる。 ●生徒各自で QR コードを利用し、モデルを聞いたり練習したりすることもできる。 ●生徒の実態に応じてモデルのスピードを調整する。 ●シャドーイングの仕方を説明する。
5	○隣の席の生徒や、前後の席の生徒とペアで音読練習（読み聞かせ）をする。	○席の近い生徒どうしで音読練習（読み聞かせ）をさせる。 ◎本文の英文を読んでいる。
3	○生徒のモデルリーディングを聞く。	○生徒を指名して本文を読ませる。 ●指名する場合は、読むことを嫌がらずに直ちに読むことのできる生徒を指名するとよい。

5	○本文の内容について確認する。	○本文の内容について質問し、ペアで内容を確認させる。 ●生徒の実態に応じて Q&A を英語または日本語で確認させる。 ・オーロラの特徴は何か／島の特徴は何か、など ◎本文の内容を理解している。
5	○本文にある be 動詞を探す。	○本文にある be 動詞を探させる。 ○本文の be 動詞を確認する。 ●be 動詞の確認のために、ハンドアウト (⑤の例) を用意してもよい。 ◎現在のことを表現する言い方を理解している。
5	○QR コードを利用して、LISTEN の問題に各自取り組む。	○LISTEN の問題に各自取り組ませる。 ○答え合わせをするとともに、解説する。 ●クラス全体でリスニング問題を行うか、各自 QR コードを使って行わせるか、事前に判断しておく。
2	○挨拶	○挨拶

⑤ハンドアウト (例) (【知識・技能／思考・判断・表現】の評価にも活用できる)

1. 次の ( ) の中から、正しい動詞を選んで○で囲みましょう。

- (1) I ( am / are / is ) not happy.
- (2) ( Am / Are / Is ) you a student?
- (3) We ( am / are / is ) friends.
- (4) Ken and I ( am / are / is ) brothers.
- (5) ( Am / Are / Is ) they teachers?
- (6) Ohtani Shohei ( am / are / is ) a baseball player.
- (7) These flowers ( am / are / is ) not so beautiful.
- (8) ( Am / Are / Is ) it wonderful?

2. 次の下線部に適当な語句を入れ、文を完成させましょう。1つの下線部には、単語を1つでも、2つ以上でも入れることができます。

- (1) \_\_\_\_\_ am \_\_\_\_\_.
- (2) \_\_\_\_\_ is \_\_\_\_\_.
- (3) Are \_\_\_\_\_ ?

## 5 観点別ペーパーテスト (例)

### (1) 【知識・技能】

( ) 内の語句を並べかえて正しい英文を作りましょう。ただし、不要な語句が1つ含まれています。また、文頭にくる単語も小文字になっています。  
( a book / is / are / on the table / there ).

### (2) 【思考・判断・表現】

次の質問に英語で答えましょう。

- ① Do you have a favorite place? ② What is your hobby?

### (3) 【思考・判断・表現／主体的に学習に取り組む態度】

あなたのお気に入りの食べ物について、3～5文程度の英文で紹介しましょう。  
文章は My favorite food .... で始めます。

## 6 パフォーマンステスト(例)

### (1) 内容

自分のお気に入りの場所について、インターネットなどを活用しながら3～5文程度の英文にまとめて発表する。

### (2) 準備

ACTIONの例文を参考にして、自分のお気に入りの場所をインターネットなどを活用して調べ、内容をまとめて英文にする。英文や綴りの間違いを訂正するために、ペアやグループで読み合うなどしながら発表文を作り、完成した文をクラス全体の前で発表する。発表の際には、挨拶などの発表パターンを使うようにする。また聞く側の生徒には、評価シートに発表の内容やそれに対するコメントを記入させるようにする。

※まず指導者がモデルを示すことで、発表のイメージをつかませる。

Hello. My favorite place is Hate Beach in Kume Island, Okinawa. The color of the sea is emerald green and the sand is white. It is very beautiful. Thank you.

### (3) 採点の基準

単元を通して指導したことを踏まえ、次の採点の基準によって評価する。「思考・判断・表現」については生徒の実態に応じて、全ての条件が揃えば「b」（おおむね満足できる）とする。

#### ○「思考・判断・表現」についての3つの条件

- ・条件1：教科書の例やモデルを引用するなどしている。
- ・条件2：お気に入りの場所について、その理由とともに自分の考えを述べている。
- ・条件3：お気に入りの場所について、自分の考えを聞き手に伝わるように話している。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	・発表に必要な語彙や表現を適切に使用している。 ・聞き手にわかりやすい音声や速度で話している。	3つの条件を満たしたうえで、理由などをさらに詳しく説明している。	3つの条件を満たしたうえで、理由などをさらに詳しく説明しようとしている。
b	・多少の誤りはあるが、おおむね伝わるような語彙や表現で話している。 ・おおむね聞き手に伝わるように話している。	3つの条件を満たして話している。	3つの条件を満たして話そうとしている。
c	bを満たしていない。	bを満たしていない。	bを満たしていない。